

視覚障害者情報センター運営委員会記録

1. 日 時 平成 29 年 12 月 13 日（水）13 時～15 時 30 分
2. 場 所 新潟ふれ愛プラザ研修室（新潟市江南区亀田向陽 1-9-1）
3. 出席者
 - (1) 委 員 井川亨子（県立図書館・副館長）
石畑健一（県立新潟盲学校・校長）
井上克己（新潟県視覚障害者友好協議会・会員）
大島光芳（新潟県中途視覚障害者連絡会・会長）
鯉江初子（音声訳ボランティア代表）
斎藤義樹（県視覚障害者情報センター・センター長）
佐藤裕子（点訳ボランティア代表）
松永秀夫（新潟県視覚障害者福祉協会・理事長）
吉田浩（新潟県視覚障害者福祉協会・会員） 50 音順
 - (2) オブザーバー 長崎真理（新潟県福祉保健部障害福祉課主査）
 - (3) 事務局 狩野みさと、浅野歩、近藤風花
4. 議事
 - (1) 平成 29 年度事業中間報告
 - 【意見】
 - ・利用者一人当たりの年間貸出数はどの程度か。利用の目安となる。
 - ・センターに問合せをすることで、未完成の図書 completion 予定日がわかるのは良い。
 - ・新潟県（郷土）関連資料の出版情報を常に詳しく知りたい。
 - 【質問】
 - ・貸し出し希望の多い資料の、貸し出し時の工夫はあるのか。
 - ・返却期限の延長はできるのか。
 - ・登録ボランティアとは異なるアプローチでの点訳ボランティアの講座はあるのか。
 - 【情報交換】
 - ・県立図書館ホームページでは、予約多数資料や郷土資料を含む新着資料の一覧も掲載している。
 - (2) センターだより（センター広報機関紙）について
 - 【意見】
 - ・内容量がやや多い。

- ・ 県内施設の催事情報は継続してほしい。催事情報は、Eメール版の場合は独立させてほしい。
- ・ 障害者スポーツ大会の予選開催案内は、毎年掲載してほしい。
- ・ 図書情報の交換の場として、読書会のような催しを定期的を開催してほしい。

(3) 移動図書館について

【意見】

- ・ 名称は「移動図書館」のままでも良いのではないか。「情報センター」という名称にはリハビリや医療の情報提供も期待される部分があると感じる。

(4) 運営委員会開催要項について

【事務局より】

- ・ 本委員会開催要項における「開示制限情報」に関して、個人情報を含む議案があった場合にその個人情報を公表しないという意味合いである。本日の会議において、開示制限情報にあたる情報はなかったことを確認する。

(新潟県視覚障害者情報センターとりまとめ)